

9月は新世代のための月間です  
THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



2012-2013

Mitsukaido R.C

50th Anniversary

2012-2013 年度 RI会長  
田中作次

次回例会予定 9月26日 外部卓話  
10月3日 公式訪問前クラブ協議会

VOL. 50 No.11(通算No. 2332)

## 2012年9月19日(水)例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA報告  
諸報告  
幹事報告  
会長挨拶  
外部卓話 常総市長 高杉様



田んぼアート

2012-2013年度

会長 青木正弘

幹事 石塚克己

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>



9月は新世代のための月間です  
THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.50 No.10(No.2331) 9月12日(水)晴れ (司会 倉持功典委員長)  
本例会での主な事項  
☆会長挨拶 ☆会員卓話 秋田政夫会員

ビ ジ タ ー

米山奨学生 全 志英さん

常総グランドゴルフ協会

会長代行 伊藤光夫様

事務局 井山 弘様

針谷英一様



グランドゴルフ協会 会長代行伊藤様挨拶

7日に無事大会が終了しました。ありがとうございました。

石下地区140名、水海道地区200名の会員がおります。老人会の集まりと思って頂ければ。

ロータリーさんのように応援して頂けるとところが有りますと大変助かります。今後とも宜しくお願いします。



誕 生 祝

《ご夫人》長塚会員

幹 事 報 告 石塚克己幹事

週報受理クラブ

例会変更通知

- ・ ロータリー全国囲碁大会、世界大会の案内を回覧
- ・ 本日例会終了後、現況報告書の製本を行ないます。時間の許される方はご協力お願い致します。

理事役員会報告

- 1 つくばみらいグランドゴルフ大会に協賛を承認
- 2 水海道青年会議所の総会に青木会長が来賓として出席することを承認。
- 3 10月10日ガバナー公式訪問タイムスケジュールを承認。後日、配布。
- 4 10月17日例会の休会を承認。

会 長 挨 拶 青木正弘会長

ご挨拶申し上げます。 本日は、常総グランドゴルフ協会、会長代行伊藤様、事務局の井山様、針谷様 米山奨学生のジヨンさん、ようこそおいで頂きました。会員一同ご歓迎申し上げます。

グランドゴルフ協会の皆さまには先日のロータリークラブ杯グランドゴルフ大会はお疲れ様でございました。また大変お世話になりました。好天に恵まれ緑の芝生の上でのプレイや終了後、木陰での昼食の様子はなんとものどかで、楽しそうでロータリーが目指す世界平和、私が目指す世界平和は家庭の平和からに

## 9月は新世代のための月間です



### THE WEEKLY REPORT

繋がるような気がいたします。

さて来月10月10日はガバナー公式訪問が予定されております。

公式訪問とはどのようなものかと言うことを改めてお話しさせていただきます。勿論大多数の方は何をいまさらと言う事でしょうが新しい会員の方々には公式訪問を理解して頂き当日例会の出席はもとより例会終了後のクラブ協議会への出席をもお願いしたいと考えております。

ガバナー公式訪問とは、各クラブが、その所属している国際ロータリーの役員と公式に接触する年1回の大切な機会です。

- ① まず会長、幹事、会長エレクトとの会議が行われ、ガバナーはクラブの実情を聴取し、クラブ側は問題点を提起してお互いに率直な討議を行います。特にその年のテーマの実施及び内部拡大に重点が置かれます。
- ② ついで例会が行われます。ガバナーは例会に出席し、その年度のRI会長のテーマの解説とその実施について激励を含めたスピーチを行います。
- ③ 最後にクラブ協議会が開かれます。ここで各委員会のその年度の奉仕活動が報告され、ガバナーの指導を受けます。

ガバナー公式訪問は査閲や監査ではありません。ということです。

公式訪問当日は例会、クラブ協議会も全員参加で臨みたいと考えておりますので皆様のご協力をお願い申し上げます。

### 会員卓話 秋田政夫会員 (地区ライラ委員 5年間を思い起こして)



ライラを含めた新世代奉仕活動とのかかわりを持つことになりましたのは、クラブ入会后 9年目に初めて青少年奉仕委員長(現新世代奉仕委員長)を当時クラブ会長でありました鈴木邦彦会長さんから任命されたのがスタートでした。そして、この年度は世界中のクラブの青少年奉仕委員会に、たいへん衝撃的なプログラムが突然RI会長から要請あり、当委員会としてはたいへん慌てた忙しい年度でした。

そのプログラムの内容は「地域内の18歳以下、若者の未来のために地域のリーダーを集めて新世代のための会議を行うように」との要請でした。

その当時、水海道市、谷和原村の小中学校、高校生代表の参加の下、両市村長、両教育長、警察、商工会、青年会議所からの出席を頂き水海道生涯学習センター、市民会館にて自由討論形式の会議を開催しました。このプログラムはその後松坂会長、飯塚会長年度を経て3年間継続し、終了をしました。しかし、現在でもこの新世代会議を開催しているクラブをロータリーの友の記事で見ることがあります。今、改めて考えるにこのプログラムは若い世代の中にクラブが果たしていくや役割を知る上で貴重な経験でした。

さて、ライラセミナー、ロータリー青少年指導者養成プログラムについて思い起こしてみたいと思います。ライラとの出会いは、たいへん衝撃的で晴天の霹靂とも言うべきでした。

それは、2001～2002年度に水海道ロータリークラブにとってその歴史上、初めて 2820 地区北村ガバナーが誕生した年度でした。そして、北村ガバナーを直接支えていかなければならない地区役員、委員の選考に際して、松坂地区幹事さんから有無を言わず、新世代奉仕並びにライラ委員長を任命されました。全くライラについての知識もなく不安、心配が交差する日々が流れる中、前年度の終わりに前地区委員長との引継ぎが関係役員、委員立会いの中でつくば市の東雲で行われました。緊張と重責の中で出された食事が喉をとりませんでした。なぜなら、委員長として引継ぎ内容が全く理解できず、ただ前年度のライラセミナーの記録誌 1冊を渡されたただけでおそらく先輩関係者はハラハラ、ドキドキだったことと

## 9月は新世代のための月間です THE WEEKLY REPORT

今も思っています。

そして、北村ガバナー年度前半は地区事務所にとっても、クラブにとっても最大のイベントであります地区大会の準備に忙しく、そして11月17日から18日に開催された国際会議場での地区大会も無事盛会の裡に終了しました。その興奮と感動の余韻を残し、新年を迎え、4月19日からの第22回ライラセミナー開催の準備にとりかかりました。

相変わらず期待と不安の中でしたが、当クラブが小島会長のもとホストクラブとなっていましたので、少しずつ不安が解消され、また、ライラセミナーについての情報、知識も少しずつ身につけ、理解が出来るようになりました。この時の新世代奉仕総括委員長は、水戸さくらRCの島村さんで、過去にライラ委員長として、ひたちなか自衛隊でセミナー開催の経験を持ち、新世代奉仕活動への熱い思いがことさら非常に強い方でした。そしてこの年度、水海道RCクラブでの国際親善の経験を活かし、第22回ライラセミナーに初めてライラでの国際交流を取り入れてみました。

地区の国際奉仕委員会、財団奨学生、青少年交換学生、米山奨学委員会への協力を要請し参加をしていただきました。このようにして、100名の参加を頂き日本の青少年と外国の学生を交えた3日間の青少年指導者養成プログラムセミナーは当クラブの人的、物心両面の強力なバックアップを受け終了できました。

そして、その年年度が代わり、土浦南RCの片岡ガバナーの下で7ヶ月後の11月に再び第23回ライラセミナーを再びあすなるの里で開催することになってしまいました。続いてセミナー開催でしたが、当クラブ田中会長のもと、こころよく再びホストクラブを引き受けてくださりまして準備、運営に大きな協力をいただきました。片岡ガバナーも過去に新世代奉仕活動に熱心に取り組んだロータリアンだったそうで、ことさらライラには絶対的な自信と期待がみなぎっていました。その後、日立市で2回、筑波山の県立青年の家に1回関係しました。さて、今年度第33回ライラセミナー開催になりますが、ここでライラセミナーの生い立ちを述べてみたいと思います。

1949年にアメリカで設立された、指導者キャンプがライラの原型で、翌年、1950年にオーストラリアとニュージーランドがその年に行われたクイーンズランド州創始100周年記念を祝うため、州各地から集まった若い人々をもてなしたことがきっかけで、若い人たちの中にある潜在的な指導者、リーダーとしての素質と善良な市民としての責任感を啓発するためのプログラムを開発したもので、1971年にRIによって全世界的に青少年プログラムとして採用されたものです。また、日本では1975年～76年に2660地区(大阪府)にて19RC合同で開催されたのが最初でした。

2820地区においては、当初2550地区(栃木県)と合同開催で1978年～79年に青少年活動委員会が設立されました。そして79年～80年にRI創立75周年記念事業として第1回ライラセミナーが茨城県高萩市、大心苑を会場に開催されました。また、1992年に両地区が分割されましたが、その後3年間は合同開催をとりました。そして、第16回以降は独自開催となり、しかし、第18回開催は中止となりました。それから第19、20回はひたちなか市の陸上自衛隊施設学校、第21回は土浦市の国民宿舎「水郷」、第22回から当地、あすなるの里で開催されたのです。

さて、昨今、時代が移り変わり日本の社会はあらゆる面ですでに新自由主義時代と格差社会に入ったと言われ、将来を担う青少年にとってたいへん厳しい次代が予想されます。そして今、強いリーダーシップが待望されています。ライラセミナーが地域社会を担う青少年に対して生きる希望と勇気を与える一助となることを願い、またライラ委員として長き5年間の推薦を頂き、すばらしい経験を与えていただきましたクラブに改めて感謝を申し上げますとともに今後クラブの若い会員の方々に是非、新世代プログラムに積極的に関わりを持っていただき、将来の地域リーダー育成によりいっそう力を注いでいただきますようお願いをして卓話を終わります。

## 9月は新世代のための月間です THE WEEKLY REPORT

石塚克己幹事

秋田さんから2001年のライラホストのひとコマを紹介して欲しいと言うことでパワーポイントにて特集してみました。当時、私は新世代奉仕委員長という立場にありましてライラの知識が無いまま、とにかく東奔西走、記録に徹して写真を撮りまくりました。

ホコリだらけのあすなろの里、旧体育館を掃除して早朝から小島会長、鈴木豊さんはじめ実行委員会の皆様が準備に余念がありませんでした。

こうして北村ガバナー、松坂地区幹事の来賓接待から各委員長の姿を振り返れば11年前と殆ど変わりませんか。青木会長、田上さんのライラ帽子も実に決まっていて、変わっているとすれば青木会長のヘアスタイルでしょうか。(笑)

開校式、講演会を経て、その後、皆で集合写真も懐かしい限りです。とにかく沢山の新世代とロータリアンが参集しました。

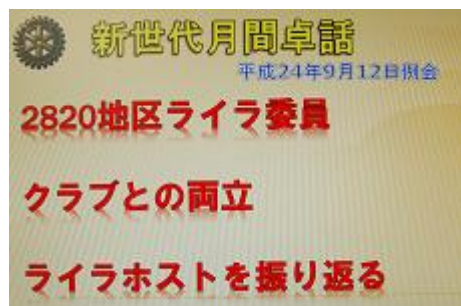
午後は大広場でグランドゴルフを楽しみ、食堂で夕食&表彰式そして夜は水海道クラブの研修リーダーと新世代によるディスカッションを行ないました。鈴木豊さん、青木正弘さん、熊谷さん、染谷秀雄さん、瀬戸さん、武藤さん、お疲れ様でした。こうして振り返ると11年前も今も変わりません。

2日目は睡眠不足の中、秋田さんの腹式呼吸体操で始まりました。私は秋田さんのいびきで殆ど眠れず、廊下に逃げ出して寝ました。それを見た取手RCの方、曰く「空手の師範の秋田さんは自己鍛錬のため廊下で寝るんだ、凄いですね」・・・「いえいえ、廊下で寝ていたのは秋田さんのいびきから逃げ出して寝ていた私です」(笑)

その後、茨城県立ミュージアムパークで講演会、午後はバーベキューそして小島会長の点火でキャンプファイヤーを行い、アルコールも進み、2日目を終えました。

3日目は全員、お疲れ気味、グループ発表そして閉校式を済ませ、ホストとしてのライラセミナーを無事終えることが出来ました。

こうして振り返れば「11年間はあっという間で当時のメンバーも今も変わらず元気で活動されていること、水海道クラブの結束力、企画力、行動力そしてそのパワーたるや凄い」あらためて思うところです。



年 度	ク ラ ブ	地 区
2001-2002 小島富雄年度	親睦活動委員会委員長 地区大会	ライラ委員長 ホスト
2002-2003 田中正幹年度	副幹事 創立40周年記念事業	ライラ委員長 ホスト
2003-2004 島田 勝年度	幹 事 大家国際大会参加	ライラ委員
2004-2005 鈴木 豊年度	社会奉仕委員会委員長 ロータリー100周年記念事業	ライラ委員
2005-2006 青木清人年度	米山製学会副委員長	ライラ委員



9月は新世代のための月間です  
THE WEEKLY REPORT



ライラセミナー開催案内 北村英明新世代奉仕委員長



ライラセミナー実施要綱

日時:平成24年10月6日(土) 9:30 開講式～  
10月7日(日) 16:00

修了まで

場所:茨城県北茨城市大津町 722

参加人数:青少年:80名

ロータリアン:20名 計:100名

参加費用:青少年:14,000円 ロータリアン:16,000円

2012-2013 第33回ライラテーマ  
「震災からの復旧と私たちの夢」  
～ウォルトディズニーから学ぶ  
日本の再生～  
10月6日(土)  
10月7日(日)  
於:五浦観光ホテル 大観荘

9月は新世代のための月間です  
THE WEEKLY REPORT

出席報告 (石井康弘副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	38名	19名	0名	5名	75.44%

ニコニコボックス (五木田裕一委員長)

入金計 ¥20,000 累計¥543,000

本日例会終了後、現況報告書製本にご協力お願いします。 青木(正)会員

本日の現況報告書製本宜しくお願い致します。 石塚(克)会員

本日卓話をさせていただきます。 秋田会員

北村さん、秋田さん、卓話宜しく申し上げます。 高須・五木田(裕) 各会員

明日は例大祭です。皆様お待ちしております。 大塚会員

ジョン・ジョンさん、プサンで宜しく申し上げます。 田上会員

ループタイ購入しました。 隅屋会員

早退します。 染谷(昭)会員

例会欠席致しました。 山牟田会員

会報委員会 松崎隆詞委員長 五木田利明副委員長 高須 薫委員

現況報告書製本風景

平成24年9月12日(水)例会終了後



9月は新世代のための月間です  
THE WEEKLY REPORT



ご協力ありがとうございました。

写真撮影者:松坂興一会員